



第58回日本癌治療学会学術集会

The 58th Annual Meeting of Japan Society of Clinical Oncology



医療者の皆さんへのメッセージ

日常診療の激務の中、PALプログラムなど、患者さんや一般の人たちのために情報発信のためのお時間を取っていただき、本当にありがとうございます。新型コロナの影響も加わり、心理的にもご負担が増していると思いますが、倒れることなくこれからもお力添えを賜うことができますようにと願っております。

日本癌治療学会、当学会員の皆様にPALプログラムの場を提供いただきありがとうございます。PALビジターコースに参加しましたが、聴講しやすい環境づくりに感謝します。

感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

今回5回目の参加をさせていただきました。このような状況下でもWEB開催してくださったことに、大変感謝しております。ありがとうございました。

毎年、がん患者支援プログラムに参加して、たくさんの学びを得ています。またがん医療の進歩と発展に日夜、研鑽を積み重ねている中で、新型コロナ感染症に対する前例のない中で、日々がん患者の治療に向き合ってくださっている姿に心からの感謝と敬意を表します。この学会に参加するようになって、医療者の皆さんの熱い思いをいつもひしひしと感じています。今できること、そして明日できるようになることを必死で考え、これからも同じ目標に向かって、患者と医療者が協働で、未来のがん医療をより良いものにできるよう、強く祈念します。



医療者のみなさま、新型コロナ禍の中、献身的な医療をありがとうございます。お陰様でがん治療もコロナの影響もなく順調に受けることができます。どうか皆様方の健康第一に無理をされないでください。これからもよろしく願いいたします。

いつも私たちのためにありがとうございます。本来は医療従事者の方々のための学術集会に参加させていただき、また、PALプログラムではお忙しいなかわかりやすく講演および質問に答えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

日本海からのがん治療学会PAL参加はハードルが高いのですが、だからこそ価値のあるもの、モチベーションを上げる場所になっています。来年はリアル参加出来る環境になっていきますように！！

多くの学びをありがとうございました。

日頃より医療者の方々に大変お世話になっており、感謝しています。今年もコロナ渦で本当に大変なご苦労があったと思いますが、そのような中においてもPALにご支援、ご協力いただきありがとうございます。今回も参加させていただけたことに感謝いたします

癌治療学会PALプログラムに参加させて頂けるおかげで、医療者の方たちの日々の取り組みや考えがよく理解できるようになりました。私たち患者は心ある医療者の皆さまに支えられてここまでこられました。深く感謝いたします。

一度しかない人生を幸せに生き切り、生きることの素晴らしさを子供や孫やその次の世代に伝えていきたいと思っています。
先生方からはいつもその勇気と生きる時間を頂いております。ありがとうございます！

日々状況が変化し、対応が大変な中でも開催しそして情報発信される関係者の皆様に感謝申し上げます。

コロナ禍での医療活動、本当に大変かと思えます。どうぞご自身の感染に注意しながら、これからも患者のため、よろしくお願いいたします。

皆様のお仕事は全力で応援していきます！いつもありがとうございます。

参加させていただいてありがとうございます。時にはか～ちゃんの尻に敷かれ、時にはバラエティー番組で大笑いをして、時にはイケメンの顔を見てニンマリして、時には大好きなケーキを爆食いをして、時には限界まで思いっきり走って（心臓に負担がかからない程度に）、時には思いっきり叫んで・・・
がんにも負けずコロナにも負けず、医療従事者の皆様、応援してます！私も頑張ります。

PALに参加するたびに、医療者の皆さんの「がん治療をより良くしたい、がん患者のサポートをしたい」という大きな熱量を感じています。
この熱量が私達にとっては、自身ががん治療に立ち向かう大きな燃料になります。PALはこの燃料を多くの患者さんに届けるパイプ役ですね。
今年の学びも大きな燃料として、沢山の患者さんにお届けしたいと思えます。
学会員のみなさま、いつも私達とつながってくださり、ありがとうございます！

今回はWEB開催ということで、アメリカから参加させていただきました。病院、医療者の方々も新型コロナのために様々な影響を受け、ご苦労されていることと存じます。がんにも感染症にも国境はなく、一方でこのコロナの時代にはソーシャルディスタンスという不自由さがありますが、どんな時でも医療の前進にむけて取り組んでいただいている医療者の方々には、心よりお礼を申し上げます。

なかなか理解できない臨床試験について、わかりやすい内容のプログラムで今回は勉強することができました。いつも内容の濃い学びの場を提供していただき、心より感謝申し上げます。今後ともこのような機会を続けて頂きますようよろしくお願いいたします。

いつも患者・支援者のために貴重なリソースや教育の機会を与えてくださり、ありがとうございます。医療者の方々の患者へのご理解と温かいご支援が伝わってきます。また、日々、癌治療にご尽力くださっていることに大変に感謝します。

少しでも早く。少しでも確かに。こうして最前線で臨床に臨む医療者のみなさま、そして研究に携わるみなさまに心から感謝します。わたしも未来のために尽力します。

私たち患者も、医療者任せではなく、医療を発展させ、人生と社会をよりよくするため、同じ目的に向かっていくことをみなで共有できるよう、日々の活動を通して、がんばります！

がん患者も参加できることに感謝しております

私たちががん患者・支援者の為に、貴重なお時間を頂き感謝申し上げます。PALセミナーで学んだことを形にしていきたいと考えております。来年もどうぞよろしくお願い致します。

今年もたくさん学びをありがとうございました。来年は現地でThank you Boardに書けることを願っております

一日目しか参加出来ませんでしたが、とても学ばせていただきました。ありがとうございました。

今回は初めての参加でしたが、WEBでの入室できず、お電話で事務スタッフの方に対応いただきました。非常に親切にわかりやすくご説明いただき、大変助かりました。スタッフの皆さんもお疲れ様でした。プログラムでは、いろいろな医療者の先生方のわかりやすい資料とともに、学ぶことができ、大変勉強になりました。来年は是非、会場でお会いできる世の中になっていることを願っております。ありがとうございました。

コロナ禍の中で日々の医療行為においても先生方はじめ医療従事者の皆さまは多大なるご労苦をされていると思います。そのような中で学会開催、さらにPAL開催もしていただけることには感謝しかありません。本当にありがとうございました。

ありがとうございました。
とても有意義な日となりました。

貴重な学びの場をありがとうございました。

がんにも負けず、コロナにも負けず、患者も頑張ります。

10年以上にわたるPALプログラム開催、
ありがとうございます！

毎年の癌治療学会PALプログラムで学びを深め、アドボケート仲間と交流し合うことで、ゆっくりながら着実に自分自身の活動も深まり、広がってきているのを感じます。

ガンチ、さいこー♪

今回5回目の参加をさせていただきました。このような状況下でもWEB開催してくださったことに、大変感謝しております。ありがとうございました。

医療者の皆さまには心より感謝申し上げます。また、このような素晴らしいセミナーに参加させて頂いたことに御礼申し上げます。

今回初参加でした。
専門の先生方のお話は大変勉強になりました。
また、患者さんのために活動している方たちのお話に刺激を受けました。

貴重な学びの場をありがとうございます。

治療から10年経っても、こうして元気に学会に参加できるのは、日々の診療で患者に向き合ってください医療関係者のみなさまと、医学や医療の進歩に尽力されている研究者のみなさまのおかげです。いつもありがとうございます。生き延びた患者として、今度は私も医療を良くするために何かをしたいと思い、学ぶために学会に参加させていただいています。このような学びの場を与えてくださったことにも感謝しています。

今回初めて参加させていただきましたが、大変勉強になりました。今後、リアル開催に戻ったとしてもWebでの参加展開も視野に入れていただきたいと思います。有難うございました。

学会での先生方の真剣な発表や議論に、いつも勇気づけられます。

PALには初参加ですので、どのようなことをどのようにして感謝の意を表すのか分かりませんが、今回の学会で、私の元の主治医、今の主治医が座長でいましたし、私のかかっている病院で私が受けた治療についての研究の成果を発表していました。その話を是非聞いてみたいと思い、それが出来るかなと期待していましたが、今回は出来なくて少し残念でした。しかし、その研究成果の抄録を見ると、事例の数の一つが私であることが分かりましたので、私のがん治療が役立っていることを知り大変嬉しく思いました。

こういう地道な研究から新しい治療の方法が編み出されていく努力を、しかもこのコロナ禍の中でもやって下さっていることに大変感謝しています。

コロナ禍の大変な中、学会を開催して下さい、私達も今までと変わらず一緒に学ぶ機会を頂く事が出来ましたこと、心よりお礼申し上げます。

運営のスタッフさま、委託のテクニカルの方々、そして医師の先生方、本当にありがとうございました。

このコロナ禍の中、日々最前線で取り組んでおられる医療者の方々には感謝と敬意の気持ちでいっぱいです。どうぞくれぐれもご自身のお身体も大切になさってください。皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

大きな病気の経験があり長い間経過をみて頂いている者としては、医療者への感謝は常に持ち続けておりましたが、今年はコロナ禍の中、病院全体、通院・入院患者、医療スタッフへの配慮もされる中で、ご自身の生活にも大変なご苦労があったことと思います。そんな中でも日々迫りくるがんとの闘いに、新しい治療法を研究して頂き、不安な患者へも寄り添ってくださり、その献身的なお働きには感謝しかありません。ありがとうございます。

新型コロナ感染症COVID-19の中、普段の診療も、学会の開催も大変神経を使われたことと思います。患者の立場でも、医療についてしっかりと学び、患者さんたちに正しく伝えられるよう、ご指導、ご協力いただいております先生方に心から感謝の意をお伝えしたいと思います。ありがとうございます。

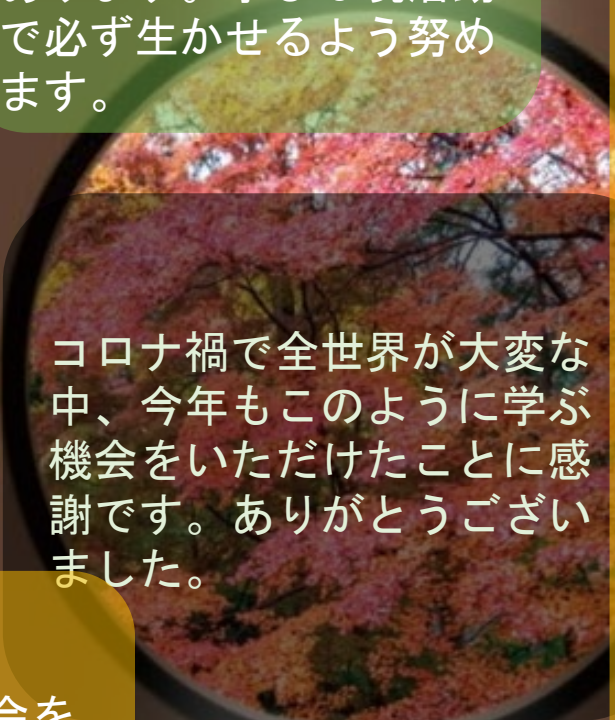
このような場をいただけましたことに大変感謝いたしております。患者もこのような場で学ぶことで、患者会の充実につながります。そして、PAL運営に関わっていただきました学会員の先生方、本当にお疲れ様でした、ありがとうございました！

今年も参加の機会をいただけたことにとっても感謝しています。どんな時も、できないではなく、どうしたらできるかを考えて前に進む、進ませてもらっていることに本当に感謝です。ありがとうございました。

ご支援いただいている学会及び学会員の皆様、ありがとうございます。参加のたびに多くの学びがあります。学びは現活動で必ず生かせるよう努めます。

ご支援いただいている学会及び学会員の皆様、ありがとうございます。参加のたびに多くの学びがあります。学びは現活動で必ず生かせるよう努めます。

このような状況のなか、学ぶ機会を作っていただきほんとうに感謝しています。ありがとうございます！



コロナ禍で全世界が大変な中、今年もこのように学ぶ機会をいただけたことに感謝です。ありがとうございます。

参加させていただくたびに、自分一人だけの力ではなく、様々な方達の力で支えられているのだと毎回気づかされます。様々なタイプや境遇の方がいらっしゃる事にも毎回気づかされます。他にも、それまで気付かず見過ごしていた事、例えば今回、P値に初めて目を向けました。

学会をきっかけに知り得た方達のFacebookやYouTubeなどで、学会後も知識を伸ばす事がいつもできます。このような機会をいただき、また様々な体調の変化などから制約がある事へのご理解をいただき、持続していただき、有難うございます。

コロナ禍にもかかわらず、
がんの治療・研究に邁進
されて、本当にありがと
うございます！

仰る通り日本癌治療
学会の学会員の皆様
のお蔭で、参加させ
ていただいております。
昨年も思いましたが、
本当に心から感謝申
し上げます。

このような貴重な学びの場を提供してく
ださり、心より感謝申し上げます。
患者さん&ご家族は、疾患を通じて心の痛
みを感じるケースが殆どです。チーム医
療の中に、患者仲間のピアについても繋
げて、共に協力しながら心豊かに生活で
きたら幸いです。
様々な面で、医療関係者の皆さまのご理
解に心から感謝しております。
今後ともよろしくお願いいたします。
よりよい未来のために。

毎日の診療でお忙しい中、さらにこのコロナ禍で 益々お時
間も無い中PALのための学びの場を作ってください充実のプロ
グラムを ご用意くださいます、誠にありがとうございます
。厚く感謝申し上げます。今回の学びを 一人だけで抱え込
むことなくいつもの活動や 地域のために活かしていくよう
精進努力いたします。先生方の情熱の片鱗を覗かせていただ
いて、暖かくなっております。
本当にありがとうございました。

日々がん医療の向上に取り組ん
でくださっている医療者の皆様、
心より感謝申し上げます。コロ
ナ禍で大変な中、診療にあたっ
てくださっている皆様、どうか
お気を付けください、敬意と感
謝を込めてお礼申し上げます。
ありがとうございます。

みなさんありがとう
ございます。私のこ
の病から、PALで多く
の方々と交流して治
療・投薬に増して得
ることができました。
感謝しております！

新型コロナウイルス感染症が明らかになってから、日常の臨床、研究にも大きな影響があったと推察いたします。その中で、この学びの機会の継続をしてくださったことは、何よりも患者家族に向き合う医療者のみなさまのご誠意があってのことであると心より感謝申し上げます。学びを、インプットだけに終わらせず、科学の進歩のために、自分の立場で何ができるのかを、真剣に考えていきたいと思っております。

皆さまのご尽力の積み重ねがあつてこそ、私たち患者がこのように学び交流できる機会をいただけていることに心より感謝しています。学会のPALプログラムに参加することが、日々の患者会活動をしていく上での心の糧となっています。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

コロナがなかなかおさまらず、私達患者もなかなか普段の生活が過ごせないと感じていますがそれよりもこのような環境の中で、普段通りに診療や生活を整えてくださっている医療関係者のみなさまには本当に感謝しかありません。

病院も色々な対策をとってくださり、私達患者を支えてくださっています。本当にありがとうございます。なかなかゴールがみえませんが、一緒に頑張っていこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

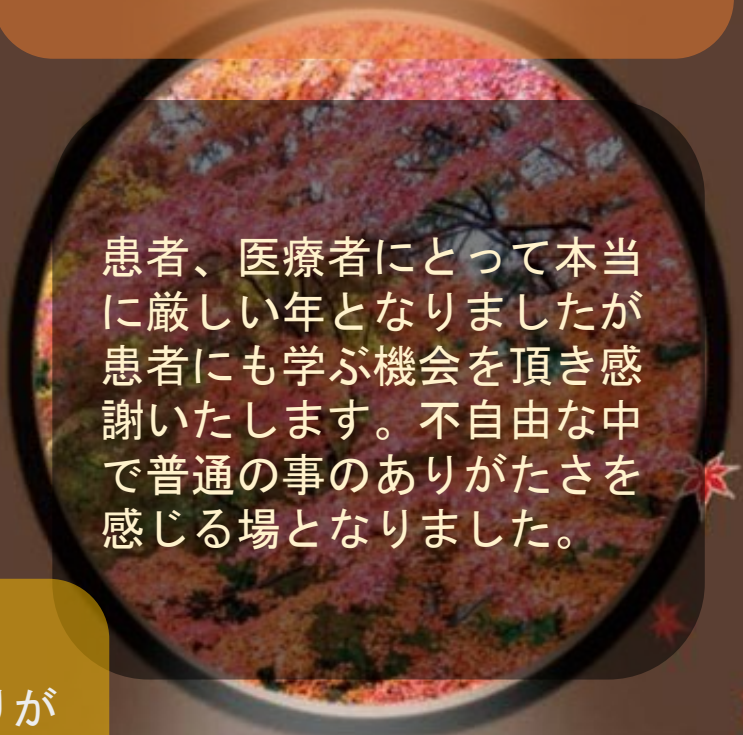
コロナより多忙な中、又、病院経営も苦しくなっている中、患者・家族のために時間と予算を割いて頂き、心から感謝いたします。先生方にも大切なご家族もおられる中、私たちのためにご尽力を頂きありがとうございます。私たち患者会は、ただ、先生方の好意に頼るような活動でなく、先生方のお気持ちに響くような、負担を軽減するような、更には病院経営との両立も考えることも必要と感じています。出来ることは小さくても、何ができるか考えていきたいと思っています。これからも、患者と家族と先生方、学会で共に歩みたくよろしくお願いいたします。

ありがとうございます。感謝です。

毎年、患者に開かれた癌治療学会を開催していただき、心から感謝しています。
医療者と患者が其々の立場を尊重しながら、対応に話し合える治療が当たり前になる日を目指して、PAL活動を続けてゆきたいと思っています。

患者に学ぶ機会を設けていただき、ありがとうございます。患者会活動のレベルアップにつながっていると実感しています。

医療職の皆様がたのおかげで、今があり、これからの未来へも生きていけます。
本当にありがとうございます。



患者、医療者にとって本当に厳しい年となりましたが患者にも学ぶ機会を頂き感謝いたします。不自由な中で普通の事のありがたさを感じる場となりました。

今年も、私達患者に対して学びの場を与えてくださったこと心から深謝致します。有難うございました。

ありがとうございました。今は、過去経験のないコロナ禍で、医療者の皆様は大変な激務の事と存じます。頑張ってください!!私達患者も頑張りますので.....

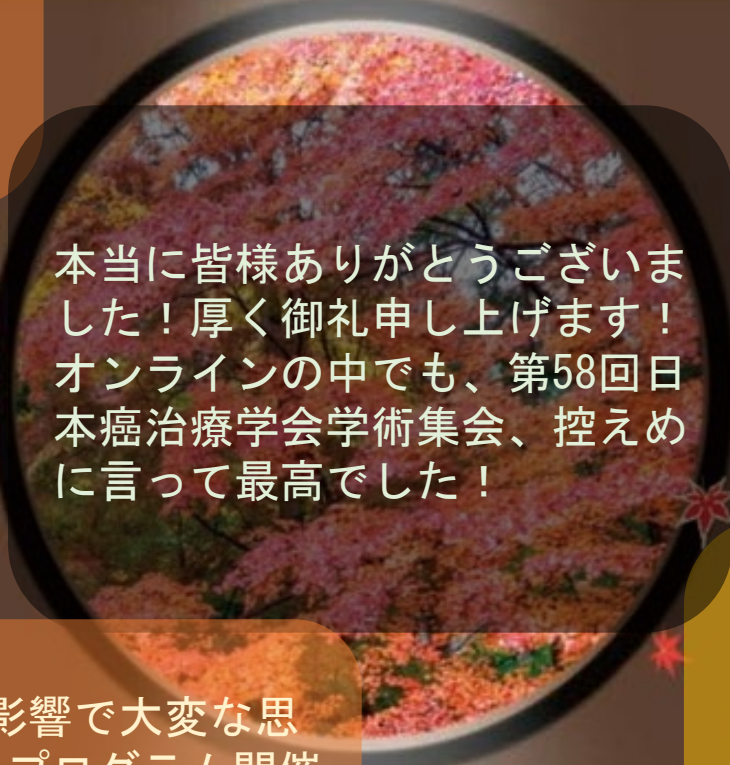
今は、過去経験のないコロナ禍で、医療者の皆様は大変な激務の事と存じます。頑張ってください!!

私達患者も頑張りますので.....

コロナ禍の中、PALプログラムを中止という判断ではなくオンライン開催を決めて下さったことに感謝します。全国からたくさんの仲間たちとともに学ぶことが出来ました。ありがとうございました。

この状況の中、PALを開催していただき学会長含め関係者の先生方ありがとうございました。

例年のように学術集会の熱気を感じることはできませんでしたが、関係者の皆様の愛（?!）を感じながら、オンラインならではの得られるものもあり、2日間、やりきることができました。ありがとうございました。



本当に皆様ありがとうございました！厚く御礼申し上げます！オンラインの中でも、第58回日本癌治療学会学術集会、控えめに言って最高でした！

今年も全国の仲間たちと共に学ぶことができました。休むことなくPALプログラム開催を決断して頂けたこと、多大なお力添えに心から感謝申し上げます。

医療者の皆様がコロナの影響で大変な思いをされている中でのPALプログラム開催に心より感謝をしております。たくさんの学びをいただきました。来年こそ会場でお会いできますように。

★
コロナ禍の中、学術集会とPALの開催をご決断いただき、心から感謝申し上げます。初のオンライン開催という経験は、今後のPALにとりましても貴重な糧になると思います。ありがとうございました

コロナ禍のなか、学びの機会をいただき感謝申し上げます。学会員の皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

今まで患者会でお会いした多くの人と悲しいお別れしてきました。けれども、学会員の皆様のご自分の命を注ぎ込んで日々研鑽を積んでくださり、日進月歩で新しい薬や治療法が進んできた様子をお聞きしました。

心の面もより深く考えられるようになっていきます。有難いです。希望が持てます。学会員の皆様、本当にありがとうございます。

今後ともよろしくお願いいたします。



初めてのPALプログラムオンライン開催、全てが手探りの中、2日間の日程を無事に終えることができました。大会長、関係者の皆さまに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

学会開催だけでも大変な中、例年通りPALプログラムを残していただきありがとうございました。

コロナ禍でお忙しい中、多くの先生方のお話が伺えよかったです。ありがとうございました。

コロナ禍で人に会いにくいときだからこそ、Webによる学びの場や他の参加者との交流の場がありがたかったです。ありがとうございました！！

医療者の皆様、ありがとうございます！
がんの治療・研究をありがとうございます！！
そして、PALに学ぶ機会をありがとうございます！！

現場の先生方の沢山の努力を垣間見ることによって、患者もまたがんばろうと思えます。特に今年は新型コロナとの闘いもあり、医療現場は大変なこととなっていると思います。本当にありがとうございます



春から心の休まる時間のないままの状態だと思います。先日開催された内閣府のWGでも、院内感染が発生した医療者に対する様々な偏見（ヒアリング結果）に、衝撃と深い悲しみを覚えています。


私たち患者は医療者の皆さんとともにいます。たまには患者にも頼ってください。応援しています。

来年は横浜開催と聞きました。まさに地元が横浜なので、本当に楽しみにしております。



第58回日本癌治療学会学術集会

The 58th Annual Meeting of Japan Society of Clinical Oncology



今年もたくさんのご支援をありがとうございました。
PALプログラム 参加者一同